

目次

■ 本書の使い方

- 1. 本書について 3
- 2. 収録車種について 3
- 3. 収録内容について 3
- 4. 関連センサーの点検と手順について 4
- 5. 配線色と用語について 4

トヨタ

■ 1. アリオン/プレミオ (T24 型)

- 1. 自己診断 6
- 2. 部品配置図 9
- 3. 配線図 11

■ 2. アルファード (NH10W・15W 型)

- 1. 自己診断 14
- 2. 部品配置図 18
- 3. 配線図 21

■ 3. ウィッシュ (NE10G・11W・14G 型)

- 1. 自己診断 26
- 2. 部品配置図 29
- 3. 配線図 31

■ 4. ヴィッツ (P90・91・95 型)

- 1. 自己診断 34
- 2. 部品配置図 37
- 3. 配線図 43

■ 5. ヴォクシー/ノア (AZR60G・65G 型)

- 1. 自己診断 48
- 2. 部品配置図 52
- 3. 配線図 55

■ 6. カローラ アクシオ&フィールダー (E141/G・142/G・144/G 型)

- 1. 自己診断 62
- 2. 部品配置図 65
- 3. 配線図 70

■ 7. クラウン (GRS180~184 型)

- 1. 自己診断 76
- 2. 部品配置図 81
- 3. 配線図 85

■ 8. プリウス (NHW20 型)

- 1. 自己診断 89
- 2. 部品配置図 93
- 3. 配線図 95

■ 9. マーク X (GRX120・121・125 型)

- 1. 自己診断 100
- 2. 部品配置図 104
- 3. 配線図 107

■ 10. ランドクルーザー 100 (HDJ101K・UZJ100W 型)

- 1. 自己診断 110
- 2. 部品配置図 114
- 3. 配線図 117

日産

■ 1. エクストレイル (T30 型)

- 1. 自己診断 128
- 2. 部品配置図 131
- 3. 配線図 133

■ 2. エルグランド (E51 型)

- 1. 自己診断 137
- 2. 部品配置図 141
- 3. 配線図 142

■ 3. セレナ (C25 型)

- 1. 自己診断 144
- 2. 部品配置図 148
- 3. 配線図 149

■ 4. ティアナ (J31 型)

- 1. 自己診断 154
- 2. 部品配置図 157
- 3. 配線図 158

■ 5. フーガ (Y50 型)

- 1. 自己診断 159
- 2. 部品配置図 162
- 3. 配線図 163

■ 6. マーチ (K12 型)

- 1. 自己診断 167
- 2. 部品配置図 170
- 3. 配線図 172

ホンダ

■ 1. オデッセイ (RB1・2 型)

- 1. 自己診断 176
- 2. 部品配置図 179
- 3. 配線図 181

■ 2. ステップワゴン (RG1~4 型)

- 1. 自己診断 185
- 2. 部品配置図 187
- 3. 配線図 190

■ 3. フィット (GD1~4 型)

- 1. 自己診断 201
- 2. 部品配置図 203
- 3. 配線図 209

■ 4. モビリオ (GB1・2型)

- 1. 自己診断 223
- 2. 部品配置図 224
- 3. 配線図 227

三菱

■ 1. アウトランダー (CW4W・5W・6W型)

- 1. 自己診断 238
- 2. 部品配置図 239
- 3. 配線図 241

■ 2. コルト (Z21A～Z28A型)

- 1. 自己診断 252
- 2. 部品配置図 253
- 3. 配線図 255

マツダ

■ 1. アクセラ / アクセラ スポーツ (BK5・E・3型)

- 1. 自己診断 266
- 2. 部品配置図 267
- 3. 配線図 269

■ 2. アテンザ / アテンザ スポーツ (GG・GY型)

- 1. 自己診断 274
- 2. 部品配置図 276
- 3. 配線図 277

■ 3. デミオ (DY3W/R・DY5W/R型)

- 1. 自己診断 281
- 2. 部品配置図 283
- 3. 配線図 285

スバル

■ 1. インプレッサ

(GD2～GDD,GG2～GGD型)

- 1. 自己診断 296
- 2. 部品配置図 298
- 3. 配線図 301

■ 2. フォレスタ (SG5型)

- 1. 自己診断 309
- 2. 部品配置図 311
- 3. 配線図 313

■ 3. レガシィ&レガシィ B4

(BP5～H,BL5～E型)

- 1. 自己診断 325
- 2. 部品配置図 327
- 3. 配線図 329

スズキ

■ 1. スイフト / スイフト スポーツ

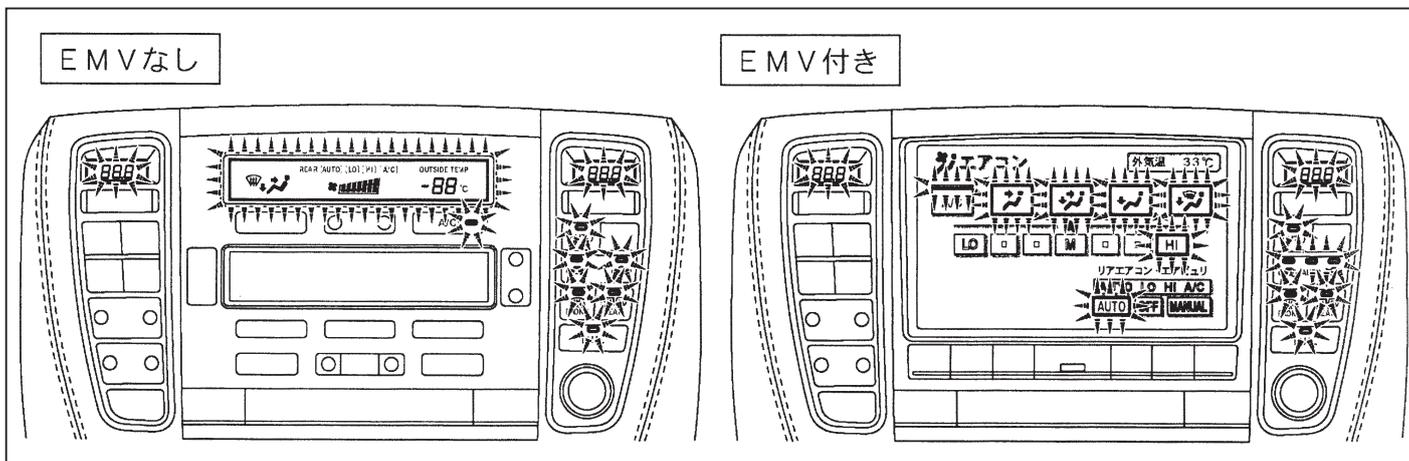
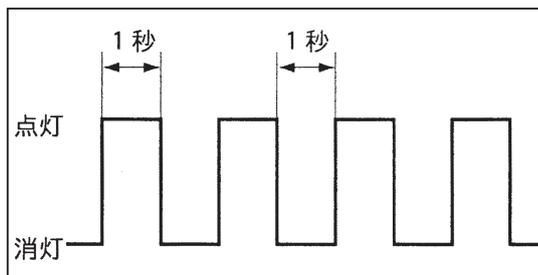
(ZC11S～ZD21S型)

- 1. 自己診断 344
- 2. 部品配置図 347
- 3. 配線図 349

※スズキ / ランディ (SC25型) は、OEM ベースモデルの日産 / セレナ (C25型) を参照して下さい。

■ 2 ■ インジケータチェック

- ①. 1秒間隔で全インジケータ及び設定表示部が点灯、消灯を4回繰り返すことを確認する。
- ②. インジケータ点灯に合わせて、ブザーが吹鳴することを確認する。
(EMV付き車のみ)
- ◎インジケータチェック終了後、自動的にセンサチェックを開始する。
- ③. パネルダイアグノーシスを終了する場合は、「OFF」スイッチを押す。

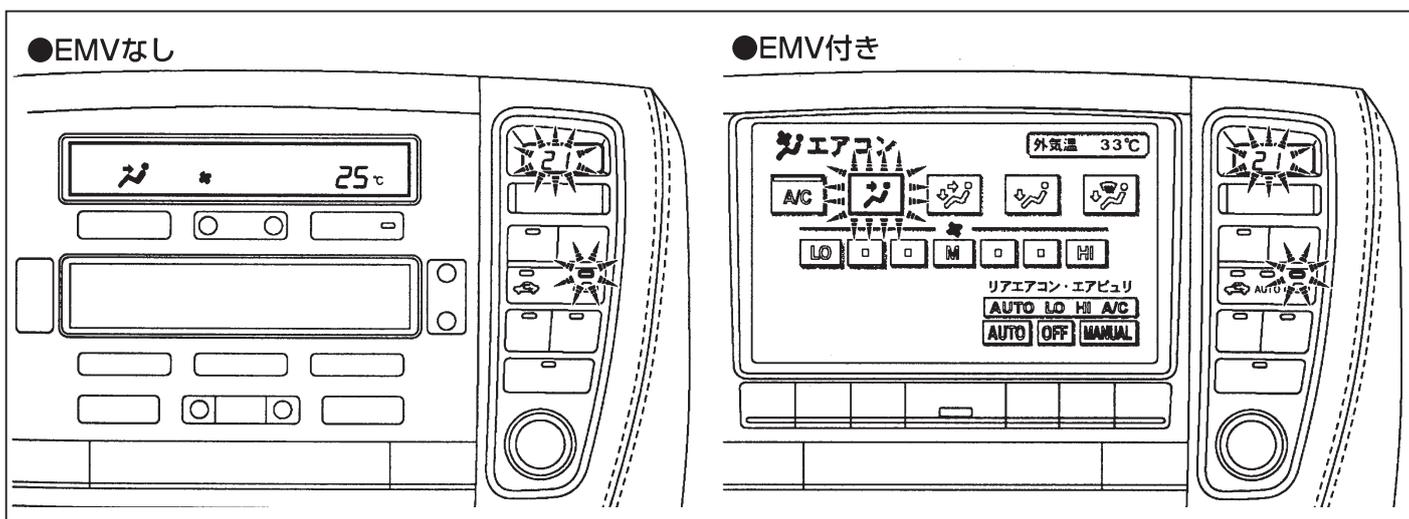


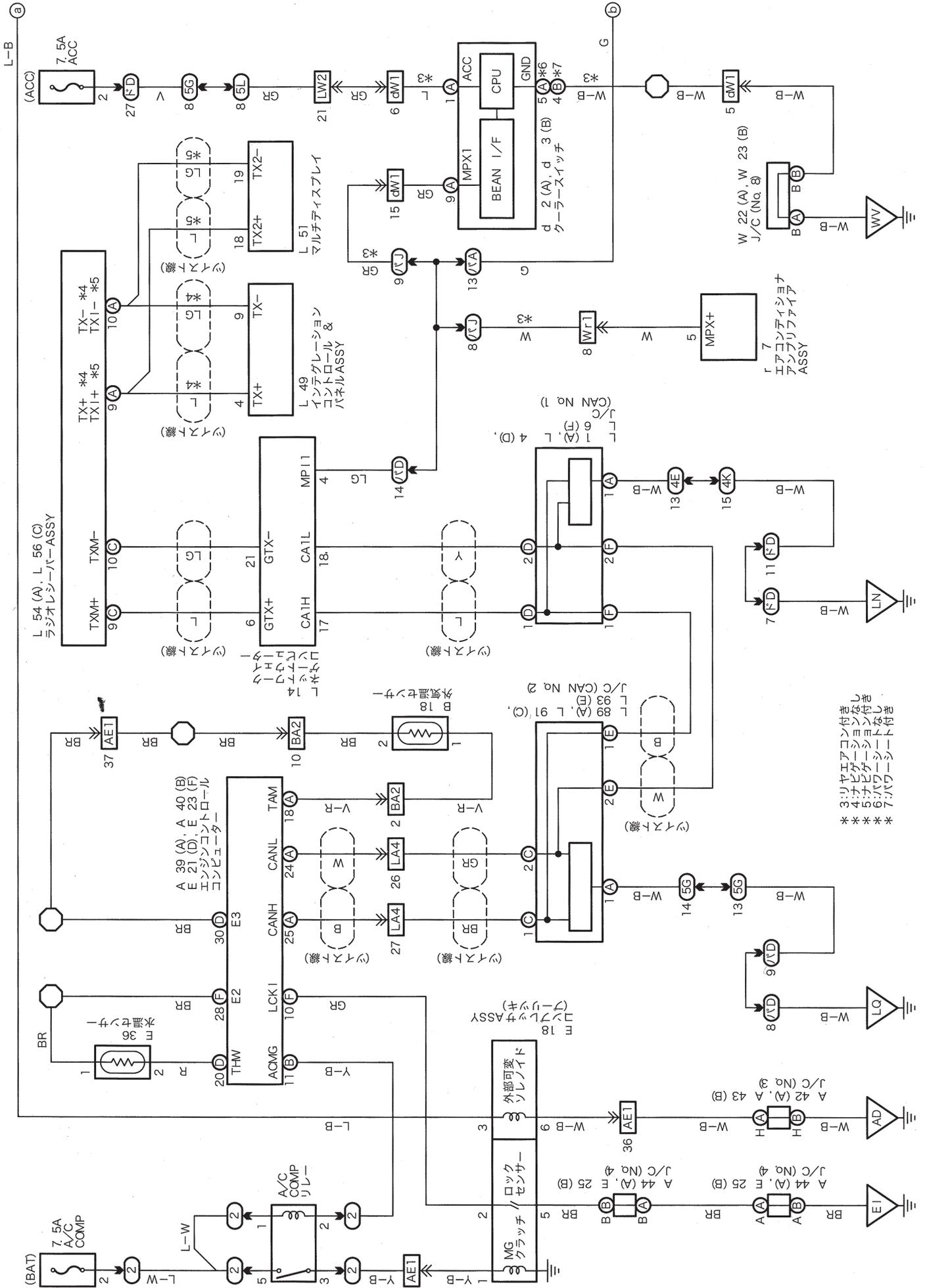
■ 3 ■ センサチェック

- ①. インジケータチェックを行う。
- ②. インジケータチェックが終了すると、自動的にセンサチェックを行う。
- ③. 「内外気切替」スイッチを押し、アクチュエータチェックを行う。

<ポイント>

- ・インジケータチェックから自動的に行うセンサチェックでは、現在故障の診断が完全には出来ないため、必ずアクチュエータチェックを行ってから再度センサチェックを行い、結果を確認する。
- ④. アクチュエータチェック終了後、A/Cパネルの「AUTO」スイッチを押す。
 - ⑤. 運転席側設定温度表示部（インジケータ部）に表示されたセンサチェックの結果を確認する。
- ◎下図は「コード 21」を出力した場合を示す。異常コードが2項目以上ある場合は、コード番号の小さい順に表示する。
- ・現在故障：現在進行の異常が持続している / 設定温度表示部が点滅 / ブザーが吹鳴。
 - ・過去故障：過去に異常を検知した場合 / 設定温度表示部が点滅。
- ⑥. 異常コードが2項目以上あり、読み取りにくい場合は「運転席側温度設定 UP」スイッチを押し、コードを固定表示（ステップ作動）させて読み取る。「運転席側温度設定 UP」スイッチを押す毎に項目を段階的に表示する。
 - ⑦. センサチェックコードが出力された場合は、ダイアグコード一覧表からコードを読み取る。
 - ⑧. パネルダイアグノーシスを終了する場合は、A/Cパネルの「OFF」スイッチを押す。
- ◎上記作業後、アクチュエータチェックを行う場合は、「内外気切替」スイッチを押す。





トヨタ 日産 ホンダ 三菱 マツダ スバル スズキ

《資料転載協力》

- トヨタ自動車（株）
- 日産自動車（株）
- 本田技研工業（株）
- 三菱自動車工業（株）
- マツダ（株）
- 富士重工業（株）
- スズキ（株）

— ご注意 —

本書は、各自動車メーカーが発行する各種技術マニュアル・データを基にして編集しております。各種技術マニュアル・データの編集に関しましては、各自動車メーカーより図版等の使用許諾を得て本書に使用しております。従って、図版等についての著作権は、各自動車メーカーに帰属致します。本書の著作権は、弊社及び各自動車メーカーが有しております。著作権者に、無断でコピーや画像データ等にして使用することは、たとえ一部であっても著作権法違反となりますのでご注意ください。

電子制御システムの故障探求マニュアル エアコン編 (平成25年版)

-
- 発刊日：平成25年5月
 - 定 価：5,800円 送 料：500円（共に税込）
 - 印 刷：平成25年5月

-
- 発行所：株式会社 自動車公論社
〒110-0005
東京都台東区上野 3-1-8 佐藤ビル 4F
TEL 03-3837-5730 FAX 03-3837-5740